

## さかき光陽 御利用者様の疾病シリーズ5 「パーキンソン病」

パーキンソン病とは身体が動かしにくくなる病気で、動作の緩慢、手足の震えやこわばり、バランス能力の低下など運動症状と鬱や不眠などの非運動症状を示す進行性の神経難病です。

パーキンソン病について・・・

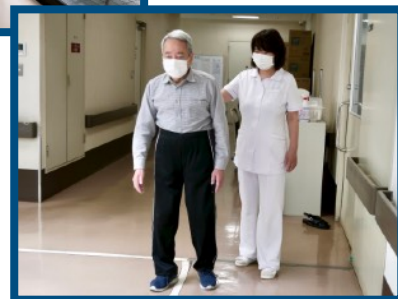
- 1) 高齢のパーキンソンでは病気の進行と共に、下肢筋力の低下が見られ転倒の危険性が増します。
- 2) 筋固縮が進まないように筋肉と関節を柔らかくするストレッチ体操をして関節の可動域が広がるように運動をしましょう。
- 3) 前屈み姿勢や歩行の改善など、リハビリ職員が運動プログラムを作成し実施します。

パーキンソンによる運動不足や睡眠不足を解消できる様に適度な運動をして行きましょう。



『平行棒での訓練です』

『廻廊での歩行訓練です』



高齢による筋力低下や運動不足で筋力が衰えない様に、

**さかき光陽 短時間型通所リハビリ**に来てみませんか！

当通所リハビリでは個人に合った自主トレーニングや生活動作など指導いたします。

2時間未満のさかき光陽 短時間型通所リハビリテーションは、  
介護保険を利用して、ご利用できるサービスです。

さかき光陽 通所リハビリテーション

090-3049-0124 (担当・小林)

